

緊急要請書

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2021年11月29日
日本共産党流山市議団

平素より、県民の福祉の増進に寄与されていることに感謝申し上げます。

昨年12月28日党市議団が要請した「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）」の迅速な支給と「千葉県新型コロナウイルス感染症対策事業実施要綱」及び「補助金交付要綱」の改定は大いに医療現場を励ましました。

また、東葛北西部で大規模接種センターの設置を盛り込んだ「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の円滑な実施等に関する意見書」が流山市議会で可決（全会一致・今年5月20日）され、その後6月中旬から7月末まで松戸市内で実施され、さらに流山市が10月22日に要請した臨時医療施設の設置も、25日千葉県「保健・医療提供体制確保計画」に盛り込まれたことは評価いたします。

いっぽう、10月29日付「新型コロナウイルス感染症に係るフェーズの移行について」では、11月1日より千葉及び東葛北部医療圏における病床確保計画をフェーズ1へ引き下げました。

そこで、下記について要請します。

記

- 1, 新規感染者の大幅減少は喜ばしいことですが、感染拡大「第6波」や「新型変異ウイルス（オミクロン株）による感染確認」等を考慮すれば、流山市内における最前線での実績を有する感染症患者受入病床の確保・維持を行うこと。
- 2, 感染症患者受入病床の実態については、流山市ですら迅速な情報把握ができず、施策展開に大きな影響も危惧されます。住民や医療現場と一番近い自治体と千葉県の迅速な情報共有はもとより、医療現場や自治体の意見を踏まえた政策決定を行うこと。